

図2-① 65歳男性の平均自立期間の推移(千葉県)

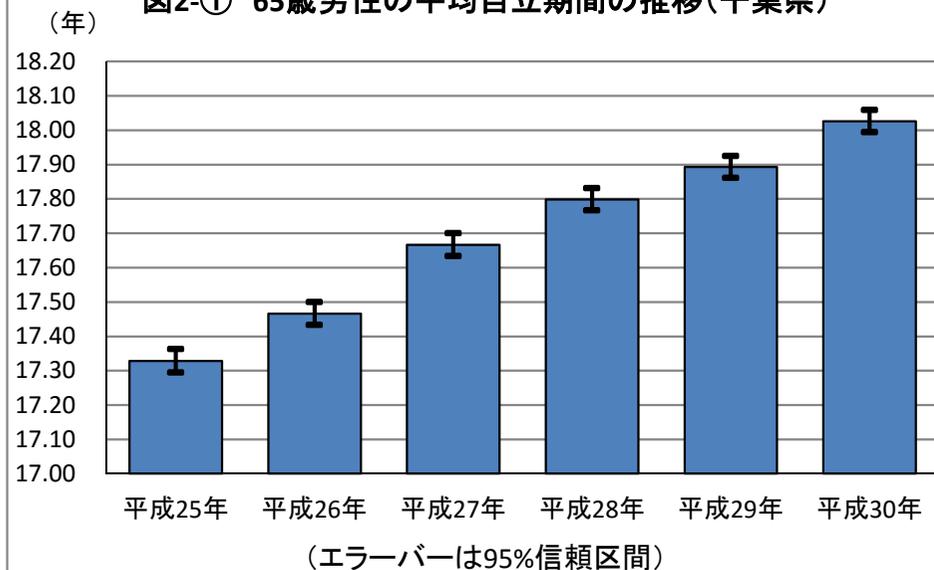


図2-② 75歳男性の平均自立期間の推移(千葉県)

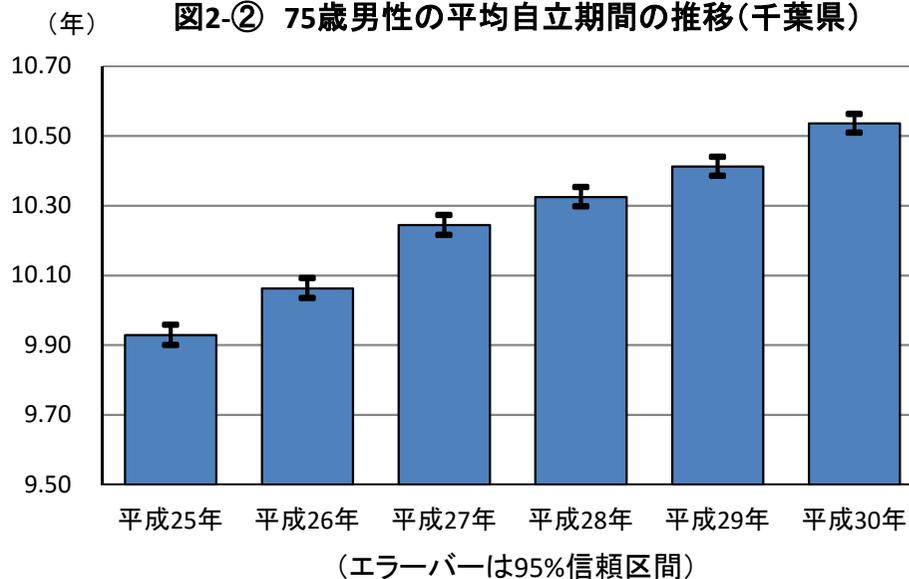


図3-① 65歳男性の平均要介護期間の推移(千葉県)

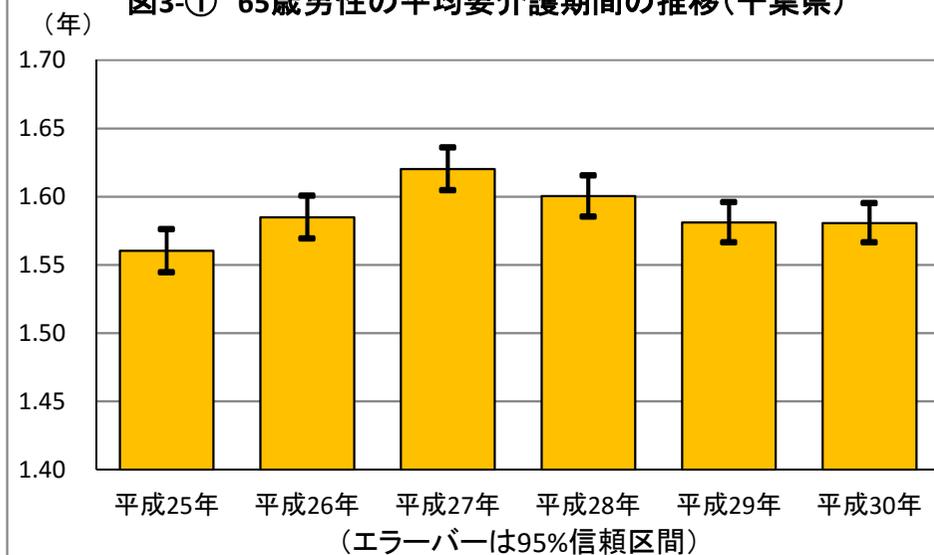


図3-② 75歳男性の平均要介護期間の推移(千葉県)

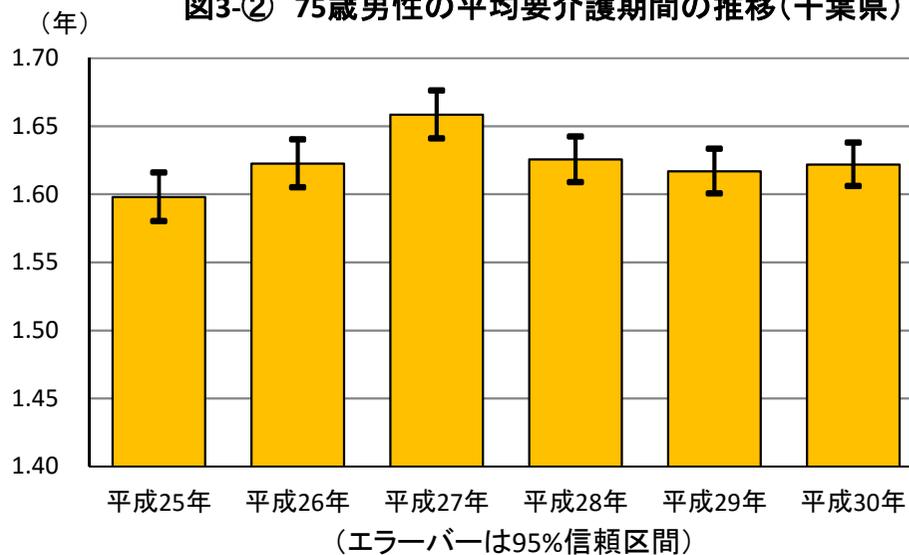


図2-③ 65歳女性の平均自立期間の推移(千葉県)

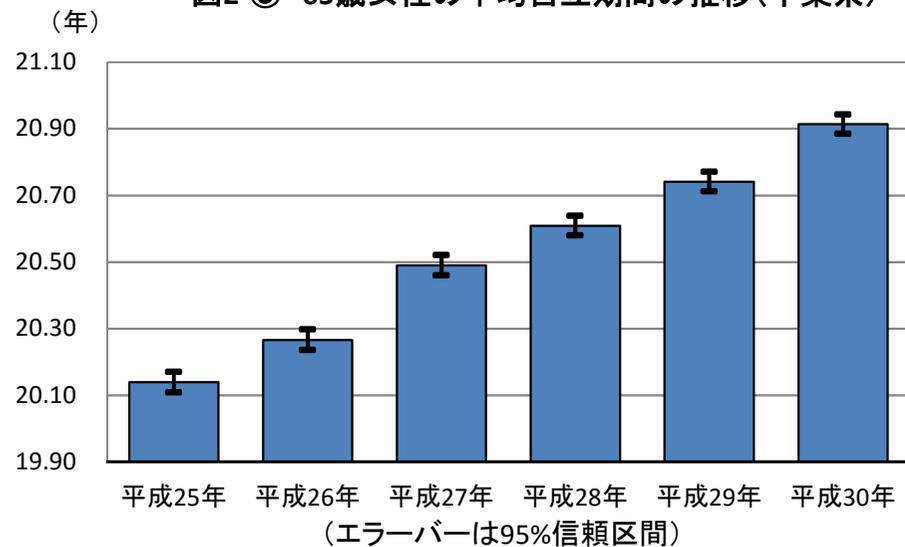


図2-④ 75歳女性の平均自立期間の推移(千葉県)

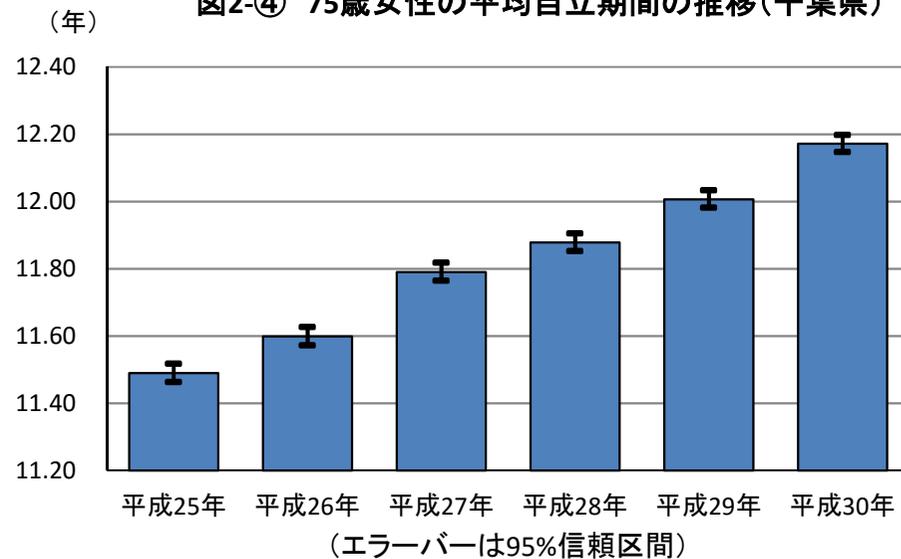


図3-③ 65歳女性の平均要介護期間の推移(千葉県)

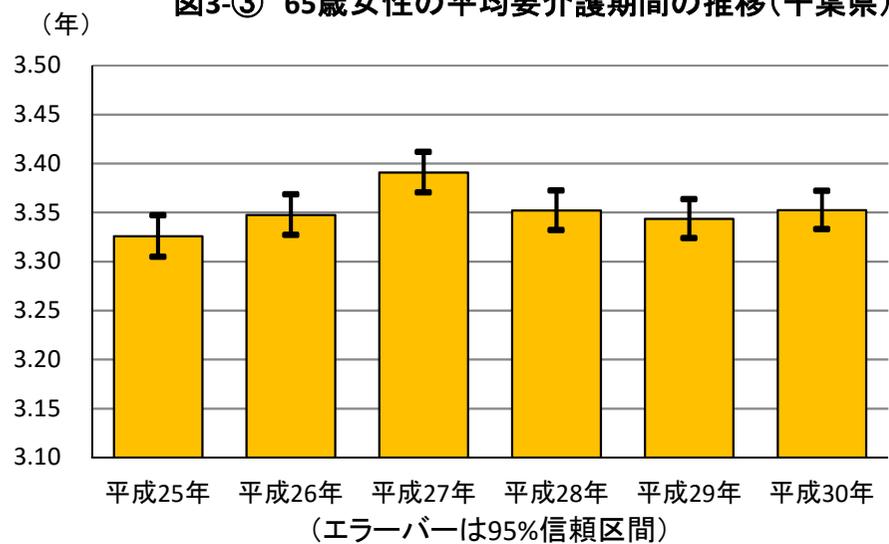


図3-④ 75歳女性の平均要介護期間の推移(千葉県)

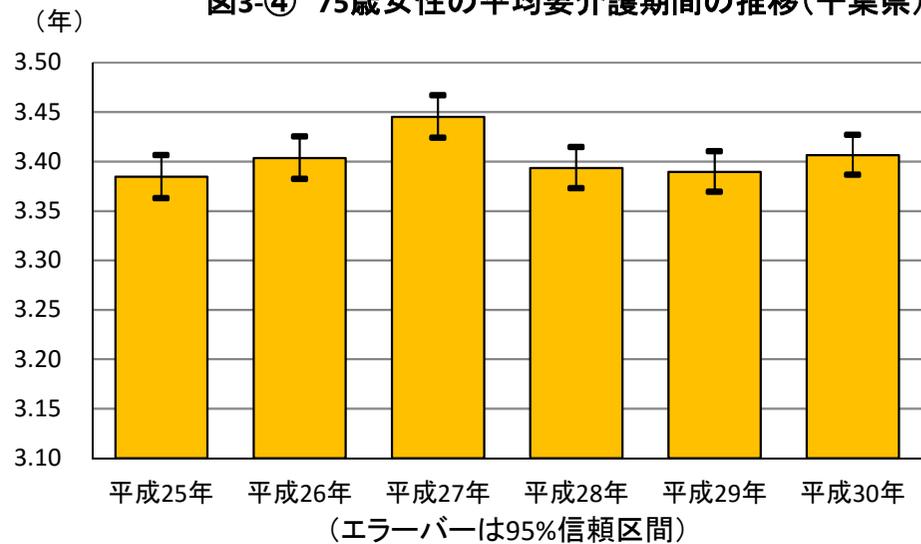


図4-① 平成25年～30年の平均自立期間と平均要介護期間(65歳)

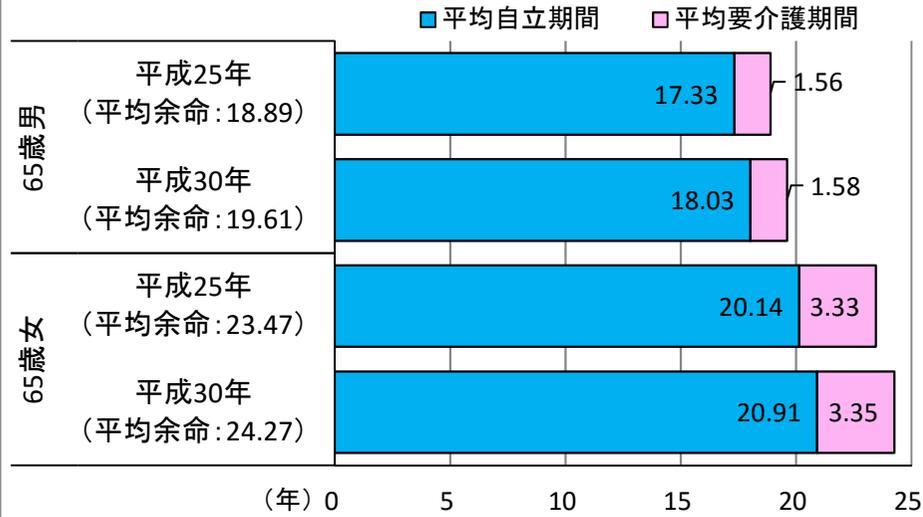


図4-② 平成25年～30年の平均自立期間と平均要介護期間(75歳)

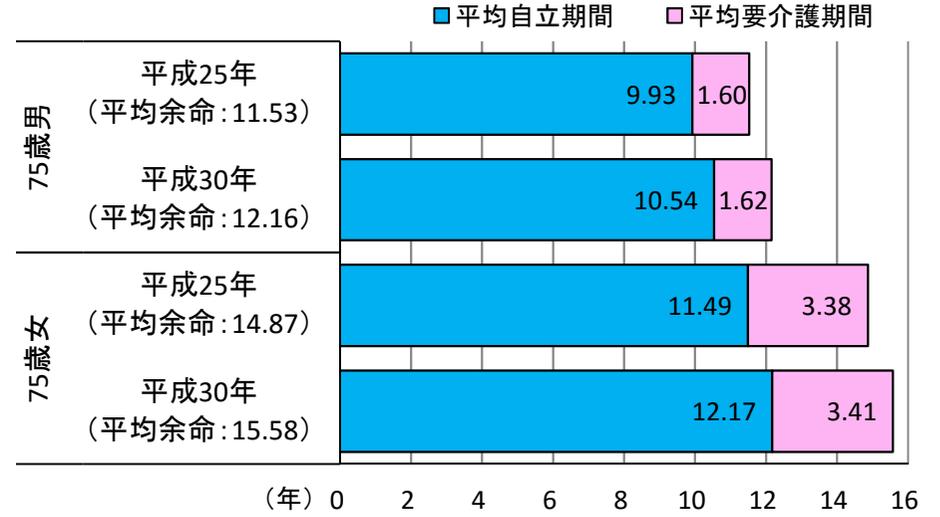


図5 平成25年～30年の平均自立期間と平均要介護期間の伸び

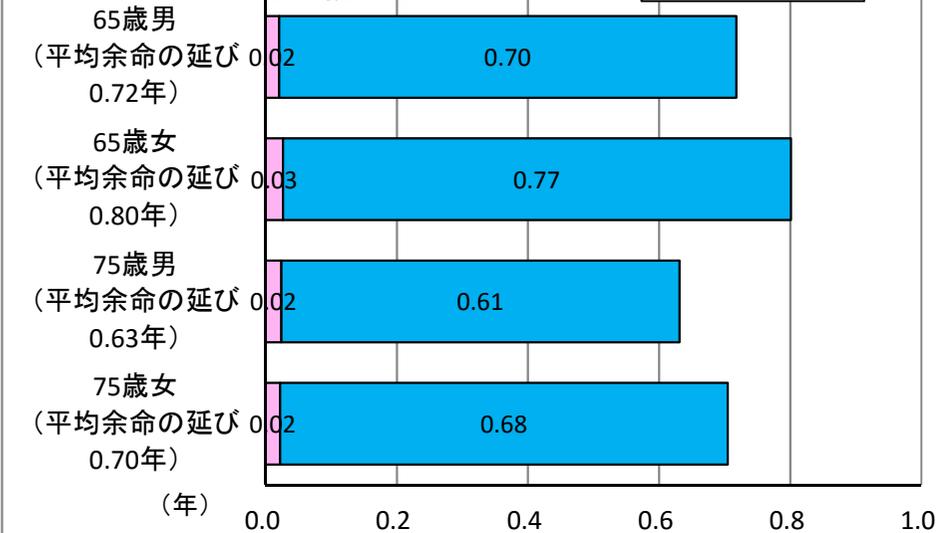
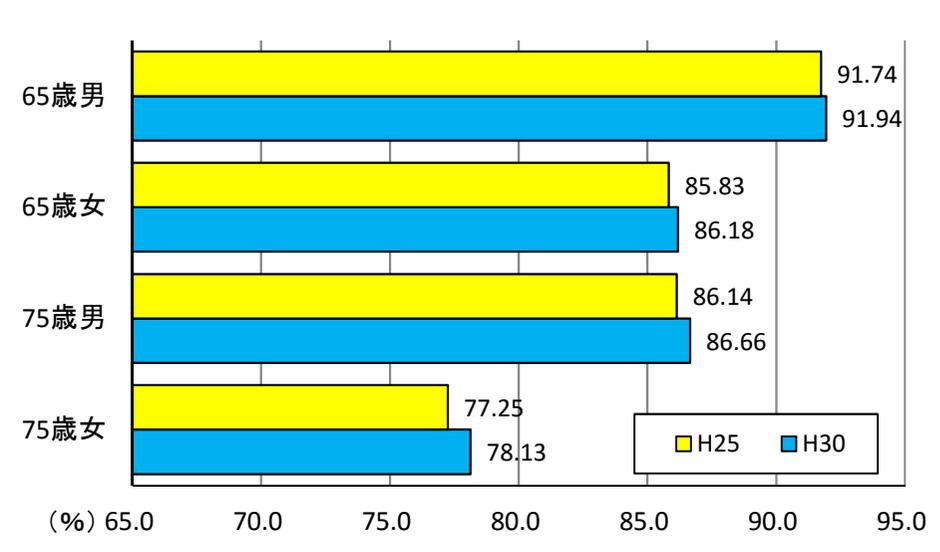


図6 平成25年と30年の平均自立期間の平均余命に対する割合



・平均自立期間の市町村間格差(最大値と最小値の差)を平成25年と平成30年で比較すると、格差が男性65歳(平成25年:最大値18.44年、最小値16.19年、平成30年:最大値19.15年、最小値16.54年)では0.36年、75歳(平成25年:最大値10.84年、最小値9.06年、平成30年:最大値11.62年、最小値9.62年)では0.22年増加した。女性では65歳(平成25年:最大値21.87年、最小値18.76年、平成30年:最大値21.94年、最小値19.74年)で0.91年、75歳(平成25年:最大値13.20年、最小値10.43年、平成30年:最大値13.25年、最小値11.13年)で0.65年減少した。

平均要介護期間の市町村間格差は、男性は65歳(平成25年:最大値1.92年、最小値1.01年、平成30年:最大値2.09年、最小値1.09年)は0.09年、75歳(平成25年:最大値1.97年、最小値1.03年、平成30年:最大値2.11年、最小値1.13)では0.04年増加した。女性は65歳(平成25年:最大値4.19年、最小値2.43年、平成30年:最大値4.18年、最小値2.41年)は0.01年、75歳(平成25年:最大値4.25年、最小値2.48年、平成30年:最大値4.29年、最小値2.42年)では0.10年増加した(表1、2、図1)。

・千葉県の平均自立期間は、平成25年から30年まで男女とも有意に延伸している。平均要介護期間は男女とも平成27年まで増加したが、その後平成29年にかけて減少した(図2、3)。

・千葉県の平成25年から30年の平均自立期間の男女差は、65歳(平成25年:男性17.33年、女性20.14年、平成30年:男性18.03年、女性20.91年)0.07年拡大し、75歳(平成25年:男性9.93年、女性11.49年、平成30年:男性10.54年、女性12.17年)でも0.07年拡大した。

千葉県の平成25年から30年の平均要介護期間の男女差は、65歳(平成25年:男性1.56年、女性3.33年、平成30年:男性1.58年、女性3.35年)では同じであったが、75歳(平成25年:男性1.60年、女性3.38年、平成30年:男性1.62年、女性3.41年)では0.01年拡大した(図4)。

・千葉県の平成25年から30年の平均自立期間の伸びは、男性は65歳で0.70年、75歳で0.61年、女性では65歳0.77年、75歳0.68年となり、一方、平成25年から30年の平均要介護期間の伸びは、男性は65歳で0.02年、75歳で0.02年、女性では65歳0.03年、75歳0.02年となった(図5)。

・千葉県の平均余命に対する平均自立期間の割合を平成25年と30年で比較すると、男性は65歳は0.20%、75歳は0.52%増加した。女性は65歳は0.35%、75歳は0.88%増加した(図6)。